

# あきた 市議会だより

No.155

平成26年  
8月1日



10月4日から開催される「第29回国民文化祭あきた2014」の100日前のカウントダウンイベント  
(エリアなかいち内のにぎわい広場で6月29日に開催)

- |                    |       |
|--------------------|-------|
| 6月定例会の概要           | P 2~3 |
| 議案等に対する会派別の表決状況    | P 4   |
| 一般質問               | P 5~9 |
| 平成25年度政務活動費科目別収支状況 | P 9   |
| 総務分科会の審査から         | P 10  |
| 9月定例会のお知らせ（予定）     | P 10  |

発行／秋田市議会 編集／あきた市議会だより編集委員会  
ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/council/>



中核市議会議長会第9回議会報コンクール  
において「あきた市議会だより」No.152号が  
優秀賞を受賞しました！今後もご愛読ください。

あきた  
市議会だより



No.152  
平成26年8月1日

# 6月定例会の概要

6月5日～6月30日

6月定例会では、秋田市市税条例等の一部を改正する件などの条例案13件、予算案2件、単行案11件をすべて可決・承認したほか、意見書案2件を可決しました。さらに、人事案3件に同意しました。また、議員提案により、秋田市議会委員会条例の一部を改正し、予算決算委員会を設置しました。



市民課の窓口

緊急雇用対策関係事業	インバウンド観光客おもてなし推進事業	市内観光における外国人観光客等のニーズを把握するとともに、英語を主体とした外国人へのおもてなしができる人材を育成します。	634万7千円
------------	--------------------	--	---------

新屋まちづくり推進経費	市民協働によるまちづくり拠点施設整備基本計画を策定するとともに、秋田公立美術大学の受託研究制度を活用し、拠点施設において、想定しているガラス工芸の普及啓発を図ります。合わせて、整備予定地の不動産鑑定評価を実施します。	1千400万円
-------------	--	---------

条例	秋田市火災予防条例の一部を改正	消防法施行令の一部改正に伴い、屋外催しに係る防火管理等について定めるとともに規定を整備するため改正しました。	26年8月1日から
----	-----------------	--	-----------

- 制度改正関係事業  
住民情報オンラインシステム改修等経費
- 複数の機関に存在する個人の情報が同一人情報であることの確認を行うための基盤となる「社会保障・税番号制度」の導入に要するシステム改修等の準備を行います。

- 住民登録システムほか2システムの設計、プログラム改修等
- 児童手当システムほか4システムの一部設計等
- 特定個人情報保護評価支援業務委託

1億8千475万4千円

- 活動組織

5千768万7千円

54地区

1千456万円

230万円

予算

## 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業

農地、水路等の地域資源の保全活動に対する交付金制度が改正されたことから、現行活動組織に対する交付金を拡充するほか、新たに保全活動に取り組む活動組織を支援します。

## 国・県補助等関連事業

### 公園遊具施設長寿命化等整備事業

太平山施設改修計画に基づき、太平山リゾート公園施設の改修を行います。

- ・ クアドーム 展望風呂付大広間等エアコン更新、空調用クーリングタワー等設備更新

2千660万円



土崎まちづくり拠点施設整備予定地

## その他の事業

土崎まちづくり推進経費

市民協働によるまちづくり拠点施設整備基本計画を策定するとともに、拠点施設において展示を想定している被爆倉庫の移築調査を実施します。

130人を招待します。

## 国民文化祭

被災地児童招待事業

国民文化祭において本市が独自事業として実施する「はばたけ秋田っ子」小学校文化フェスティバルでの合唱、郷土芸能発表や本市施設の観光等に岩手県および宮城県の児童・引率者約130人を招待します。

## 秋田市市税条例等の一部を改正

はしご付消防ポンプ自動車を買い入れる件

地方税法の一部改正等に伴い、軽自動車税の税率等を改めるとともに、規定を整備するため改正しました。  
・法人税割の税率を100分の14.7から100分の12.1に引き下げます。

施行期日  
27年4月1日から  
・軽自動車税の税率を引き上げます。

施行期日  
28年4月1日から  
・初めて車両番号の指定を受けた月から起算して13年を超えた3輪以上の軽自動車について、軽自動車税の税率の概ね100分の20を重課する特例について規定します。



契約先 猿田興業株式会社  
契約金額 2億1千308万4千円

工 期 間	河辺消防署本署改築工事 請負契約を締結する件
建設工事共同企業体	河辺和田字北条
契約先	足利・水原・石井
契約金額	3億348万円

### 単行案

農業委員会委員の推薦	人権擁護委員	固定資産評価員	人事
松まつ 堀ほり 小おの 本もと 井い 寺齊さい ト明け 善ぜん シ子こ 美み 誠まこと 氏 氏 氏 氏	木き 藤とう 加か 谷や 村むら 藤とう ユウ子こ 清きよ 氏(再任) 氏(新任)	工く 藤どう 喜き根ね 志し	人

## 予算決算委員会を新設しました

平成26年6月定例会で委員会条例を改正し、予算と決算を総合的、一体的な審査を行うため、全議員による常設の予算決算委員会を新たに設置しました。予算決算委員会の委員長には渡辺正宏委員、副委員長には花田清美委員が選任されました。

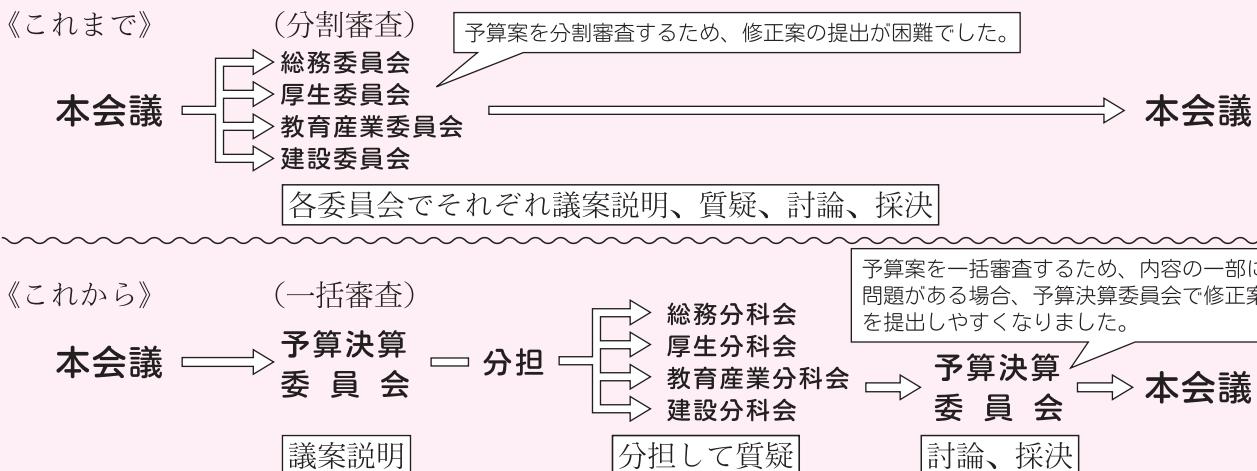
予算決算委員会の設置により、全議員が議案に対する情報を共有できることに加え、決算審査だけでなく、前年度の政策評価などを通じ、執行部に対して意見、提言を行うなど、翌年度の市政運営方針や予算編成につなげる活動を行うことができます。

予算決算委員会では、詳細な審査を行うため、分科会を設置しています。分科会には、総務分科会、厚生分科会、教育産業分科会、建設分科会の4つがあります。



予算決算委員会の様子

### 予算案の審査の流れ



## 議案、請願・陳情に対する会派別の表決状況

### ●6月定例会の結果

( ) 内の数字は所属議員数。ただし、秋水会は議長を除く。

件 名		秋水会 (12)	市民ク (5)	希望 (5)	公明党 (4)	共産党 (4)	フォ 21 (3)	社・市 (2)	護・わ (1)	市民み (1)	温 修 (1)	議決 結果
市 長 提 出	◆秋田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	◆秋田市職員の配偶者同行休業に関する条例を設定する件	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	
	◆秋田市税条例等の一部を改正する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市手数料条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市社会福祉審議会条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市児童福祉施設の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件											
	◆秋田市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を設定する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市幼保連携型認定こども園の設備および運営に関する基準を定める条例を設定する件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆秋田市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例を設定する件											
	◆秋田港振興センター条例の一部を改正する件											
	◆秋田市ポートタワー条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市宅地開発に関する条例の一部を改正する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市火災予防条例の一部を改正する件											
	◆秋田市税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	◆秋田市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成および活性化に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
議 員 提 出	◆地方独立行政法人市立秋田総合病院中期計画に関する認可の専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	◆公立大学法人秋田公立美術大学定款の一部を変更する件											可決
	◆市道路線を廃止する件											
	◆市道路線を認定する件											
	◆はしご付消防ポンプ自動車を買い入れる件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆消防ポンプ自動車を買い入れる件											
	◆河辺消防署本署改築工事請負契約を締結する件											
	◆平成26年度秋田市一般会計補正予算（第1号）の件	○	○ <sup>4</sup> <sub>1</sub>	○ <sup>4</sup> <sub>1</sub>	○	○	×	○ <sup>1</sup> <sub>2</sub>	○	○	○	
	◆平成26年度秋田市土地区画整理会計補正予算（第1号）の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆消防総合通信指令システム・消防救急デジタル無線システム整備工事請負契約を締結する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳 情	◆秋田市固定資産評価員の選任について同意を求める件											同意
	◆人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	◆人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件											
議 員 提 出	◆秋田市議会委員会条例の一部を改正する件											可決
請 願	◆地域経済の発展と雇用の安定に関する意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
陳 情	◆若者の雇用に係る総合的・体系的な対策の推進に関する意見書提出の件											不採択
請 願	◆日本軍の「慰安婦」問題への誠実な対応に関する意見書の提出について	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	不採択
陳 情	◆消費税増税の撤回に関する意見書の提出について											
請 願	◆雄物川、米代川、子吉川、八郎湖及び秋田港など秋田県内すべての河川・湖等に係る水環境保全条例制定に関する意見書の提出について	×	×	×	×	×	○ <sup>1</sup> <sub>2</sub>	×	○	×	×	不採択
陳 情	◆ボランティア袋交付に係る業務改善について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

※会派内で賛否が分かれた場合、賛成（○）と反対（×）の人数を数字で掲載しています。

★略記している会派の名称～「市民ク」は市民クラブ、「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団、

「フォ21」はフォーラム21、「社・市」は社会・市民連合、「護・わ」は護憲・わんぱくの会、「市民み」は市民のみかた

[継続審査となった案件] 陳情 ◆岩見三内地区における診療所の存続について

◆天徳寺地下道における歩道の設置について

◆平和公園内のN墓域と駐車場をつなぐスロープの整備について

**意見書を提出しました** 秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

○地域経済の発展と雇用の安定に関する意見書

○若者の雇用に係る総合的・体系的な対策の推進に関する意見書

※各議員の表決状況は市議会ホームページで公開しています。

# 一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

市有建築物中長期保全計画の策定作業において、主要な施設に関し長寿命化を図った場合、今後40年間に要する財政支出の3割程度を削減できると試算しています。しかし、その場合でも、保全管理に要する経費は将来確保可能な予算を大きく上回る見込みのため、施設の更なる削減の必要が生じます。施設の統廃合や複合化の検討について、多様な運営実態である現有の施設を基準に当てはめて機械的に判断することは妥当ではなく、施設分類ごとの劣化の度合や利用実態、運営コストなど、これまでの検証結果に加え、類似施設

**問** 市有建築物の統廃合を  
判断するため、一定の基準  
を設けるべきではあります  
のか。

秋  
わた  
水  
渡  
なべ  
会  
辺  
まさ  
正  
宏  
ひろ



八橋運動公園球技場

**答** 新規財源の取り組みについて、行政のみの視点にとらわれず柔軟な発想や手法を取り入れることが重要と考え、今年度新たに民間事業者からの企画提案制度を開始しました。また、ネーミングライツ（※1）導入について、試行的に取り組む準備を進めており、7月を目途に八橋運動公園球技場および第2球技場に関する公募手続きを開始する予定としています。

**問 新規財源の確保**  
新規財源について新た  
な取組事例はあるのですか。  
また、今後の取り組みをどう  
う考えてていますか。

の設置状況、災害時の避難所指定、地域バランスなど、総合的な評価で判断すべきと考えています。

こうしたなか、元気な秋田市が少しずつ形になってきてきているものと捉えています。また、従来の取り組みを検証し、その反省を踏まえ、本市の現状を認識しながら、将来にわたって持続可能な都市経営の確立を目指し、着実な成長と不斷の改革に取り組んでいきます。

答　社会経済情勢がめまぐるしく変化するなか、本市を取り巻く課題に正面から向き合い、解決に向け最大限努力することが、本市の舵取り役を担う市長に課せられた責務であるという認識のもと、将来あるべき姿を見据え信念に基づいて判断し、一つ一つ具体的な行動を積み重ねてきました。

**市政の現状**　現在の市政は市長の考  
える満足できる市政になつ  
ていますか。また、自らの  
評価と反省点をどのように  
考えていますか。

**市民クラブ  
相原まさき  
市政志し**



菅野地下道

**答** 新駅の設置に当たっては、既存の菅野地下道を利用了した連絡通路のほか、駅前の両側に待合室や券売機を備えた駅舎および路線バスが乗り入れ可能となる駅前広場や駐輪場などの整備を想定しました。この結果、概算総事業費は約14億8千万円と算定され、費用便益分析において費用対効果が十分に見込まれ、新駅は有効であるとの評価が示されました。しかし、概算総事業費は事業の妥当性を検証するため仮に算定されたものであり、今後、必要とされる施設の内容を精査し、検討していきます。

**問** 泉・外旭川新駅（仮称）  
新駅の規模と整備内容  
および概算総事業費の妥当性について、どのように考  
えているのですか。

※1 ネーミングライツ…市と民間団体等との契約により、市の施設等に愛称等を付与させる代わりに、当該団体からその対価等を得て、施設の持続可能な運営・管理に役立てるものです。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

## 一般質問

答 今後の公共施設

問 人口減少や公共施設の老朽化が進んでいる現状を踏まえ、今後の公共施設におけるサービスや施設管理のあり方についてどのように考えていますか。

答 人口減少などの社会経済情勢の変化に伴い、公共施設に対する市民ニーズの変化への対応が求められていくことは困難です。市有建築物中長期保全計画の策定作業の中で、施設の劣化状況調査とあわせ、施設ごとの利用状況やコストの分析を行い、用途別の現状と課題を明らかにする施設評価を行っており、今後は、それらを基に、廃止や統合、複合化等の方針性を検討していきます。



雄和地域における圃場の整備

○行財政のあり方◇農業◇地方独立行政法人市立秋田総合病院◇教育行政◇大森山動物園◇人口減少対策◇職員の意識改革

希望芦田晃敏

問 米の生産コスト縮減  
を今後どのように図っていますか。また、目標はあるのですか。

答 国の産業競争力会議がまとめた日本再興戦略では、農業の成長産業化を目指し、今後10年間で、米の生産コストを全国平均比4割縮減する目標が掲げられています。本市では生産コストの縮減目標は定めていませんが、縮減につながる基盤整備の促進や担い手への農地の集積について、平成27年度圃場整備率45%、平成34年度集積率70%の目標を掲げ、生産性の向上や経営規模の拡大を図っています。また、稻作基幹施設の計画的な整備や機械の共同利用化、直播栽培の普及等を積極的に推進し、一層のコスト縮減に努めます。

答 上下水道局での不祥事  
問 高額な修繕契約が、隨意契約により容易に発注でありますか。また、業者選定の決裁過程に問題はなかつたのですか。

答 仁井田浄水場の2群高速沈澱池ジェット配管修繕は、安定給水に重大な影響を与える危険性が高いと判断し、地方公営企業法施行令に基づき随意契約としたものであります。また、施工業者については、業務の特殊性と施行時期の制約などを考慮し、早急に着工できる業者を選定したものであります。現在、現行の事務執行について改善すべき課題を検討しております、早期に契約事務の透明性、公平性を高めるよう改善を図ります。



北部公民館

○本市の成長戦略◇平成25年度包括外部監査の指摘事項への対応◇契約業務のあり方◇ゆき総合対策◇教育行政◇食も・子育て支援◇男女共生◇大気汚染◇北部公民館

公明党秋田市議会  
成沢淳子

問 市民サービスセンター整備構想に伴い、各地域の公民館がサービスセンターに機能移転されていくなか、北部公民館は今後どのような位置付けになりますか。

答 公民館については、市民サービスセンターの整備に伴って廃止し、それまで行ってきた社会教育事業等は、引き続き各サービスセンターで実施することを基本としています。北部公民館については、生涯学習や社会教育活動の拠点施設として長年にわたって地域で活用されてきた経緯を踏まえ、市内全域に市民サービスセンターが整備される平成28年をめどに、これまでと同様の事業や活動ができる施設として、新たな位置付けを検討していきます。

### ■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話（866）2233

# 一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

査や外部講師による公務員倫理に重点を置いた研修を全職員に実施しました。また、今回の教訓を風化させないために、課内研修およびOJTの活用、業者との接触状況の記録化、コンプライアンスチェックシートとの導入、秋田市内部公益通報制度の活用などにより、

アンスの徹底を図るため、全職員を対象に研修を実施してきましたが、結果として、汚職に対する認識の甘さが不祥事を誘発する要因になつたと考えています。このため、上下水道局では今回の不祥事を受け、職員のコンプライアンス意識調

**上工水道局職員の不祥事**

◇市長の政治姿勢 ◇上下水道  
局職員の不祥事への対応 ◇国  
民健康保険 ◇介護保険 ◇公  
交通 ◇学校保健

日本共産党秋田市議会議員団  
加賀屋千鶴子



公共交通ネットワーク

答  
新駅の設置により、泉・外旭川地区に鉄道・バスによる新たな公共交通結節点と、効果的・効率的な公共交通ネットワークが形成されることで、市街地における交通機能の強化が図られるものと考えています。なれば、今後、地域や交通事業者と十分に協議しながら検討します。

**公共交通**

コンプライアンスの徹底に努めます。

**問** 上下水道局職員の収賄事件  
修繕等の発注に係る決裁について、今後の改善点をどう考えていますか。

**答** 市が民間企業の人事に介入することは、市が株主であつたり、出資している場合等の関係がなければ、基本的に人事のことは、民間会社が主体的に判断することです。

**問** 一般論として市が民間企業の人事に介入することはあるのですか。

答　社長の引責辞任は、あくまでも秋田まちづくり株式会社の主体的な判断によるものと認識しています。

**問** 石井副市長は秋田まちづくり株式会社社長の引責辞任を迫ったのですか。

◇成長戦略の成果と課題◇有地◇公共工事◇エリアなかいち◇上下水道局職員の収賄事件◇人口減少への対応◇さるさと納税

小林一夫  
オーラム21



仁井田淨水場高速沈澱池

**答** これまで進めてきた事務執行に関する事実関係の調査結果に基づき、早期に被告人および関係職員を厳正に処分したいと考えています。

**問** 不祥事を起こした本人はもとより、決裁した上司に対しても厳しい処分を考えておりますか。

答 緊急修繕制度は、迅速性が確保される反面、チェック機能が働きにくいことから、本事件の遠因となつた可能性があるものと考えています。のことから、現在進めている再発防止対策の検討を踏まえながら、業務執行体制やチェック体制を見直し、修繕等の発注方法の適正化を図ります。

■ 本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル122ch）と、市議会ホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

9月定例会の本会議は、9月3日、11日、12日、16日、30日および10月14日に中継予定です。

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

## 一般質問

問 秋田まちづくり株式会社の人事や商業施設のテナント入居等に関する市の関与は適切なのでしょうか。

エリアなかいち



エリアなかいち商業施設

問 秋田まちづくり株式会社の人事や商業施設のテナント入居等に関する市の関与は適切なのでしょうか。

答 エリアなかいち

秋田まちづくり株式会社の人事や商業施設のテナント入居等に関する市の関与は適切なのでしょうか。

答 家庭ごみ

家庭ごみ処理費用が税金で賄われる法的根拠は何ですか。また、家庭ごみ処理費用を手数料として徴収できる法的根拠は何ですか。

答 家庭ごみ

家庭ごみについて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2第1項の規定により市町村が処理しなければならないこととなっており、市の事務であることから、市税や手数料等での費用を賄っているのです。また、家庭ごみの処理費用を手数料として徴収できる根拠法は、地方自治法第227条です。

答 環境行政方の公共工事の自然公園施設整備事業

護憲・わんばくの会 倉田芳浩

議会の動き

5月9日 建設委員会（閉会中）  
12日 議会運営委員会  
各派会長会議  
20日 厚生委員会（閉会中）  
22日 議会運営委員会  
各派会長会議  
23日 総務委員会（閉会中）  
30日 各派会長会議

6月5日 6月定例会  
(6月30日まで)  
18日 各派会長会議  
30日 議会運営委員会  
編集委員会  
7月11日 編集委員会  
16日 総務委員会  
行政視察  
(7月18日まで)

7月17日 編集委員会  
25日 厚生委員会管内視察  
29日 教育産業委員会行政視察  
建設委員会行政視察  
(7月31日まで)  
30日 厚生委員会行政視察  
(8月1日まで)

# 一般質問

市政全般にわたり、9人の議員が質問しました。

**答 成支援を県都『あきた』成長プランの成長戦略の一つに掲げ、秋田市子ども・子育て未来プランに基づき、保育所待機児童の解消や保育で世帯の経済的負担の軽減など、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりに取り組んでいます。少子化の進行に歯止めをかけるには、対象者の限界が肝要と考えておられる対策が肝要と考へ定される一時的な給付より、引き続き、効果的な対策の検討、実施に努めます。**

**問 少子化対策**  
**答 本市では、次世代の育成支援を県都『あきた』成長プランの成長戦略の一つに掲げ、秋田市子ども・子育て未来プランに基づき、保育所待機児童の解消や保育で世帯の経済的負担の軽減など、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりに取り組んでいます。少子化の進行に歯止めをかけるには、対象者の限界が肝要と考へ定される一時的な給付より、引き続き、効果的な対策の検討、実施に努めます。**

◇市長の市政運営◇人口減少問題及び少子化対策◇児童生徒等の安全安心の確保◇観光振興等◇ゆき総合対策◇都市計画◇市民協働・都市内地域分権

秋水 藤四郎



大正寺おけさ祭り

**問 過度な行政改革の推進は、地域の歴史・文化や祭りの継承を困難にさせてい るようになりますが、市長の考えはどうですか。**

**答 県都『あきた』改革プランに基づき、将来にわたり公共サービスの維持・向上を図ることを目的として行政改革を推進しています。地域により、利用者の減少などで廃止となつた施設や補助金の見直し、担い手不足などにより縮小となつた行事等があるものの、一方では、地域づくり交付金により、個性ある地域づくりや課題解決に向けた活動が実施されるなど、地域の活性化が図られています。今後も経営資源の最適配分により、各地域はもちろん、市内全域でバランスのとれた発展を目指します。**

行政改革

## 政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、市議会議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。金額は、議員一人あたり月額10万円で、年度ごとに精算し、残余金がある場合は市に返還されます。また、平成22年度以降の政務活動費収支報告書は、領収書等も含めて公開しています。閲覧を希望する方は、議会事務局総務課までお問い合わせください。なお、平成21年度以前の報告書については情報公開請求をしていただくことになります。(平成25年度に政務調査費から政務活動費へ名称が変更)

### 平成25年度政務活動費科目別収支状況

(金額単位：円)

会派 項目	秋水会	市民クラブ	希望	公明党 秋田市議会 議員団	日本共産党 秋田市議会 議員団	フォーラム21	社会・市民連 絡会	護憲・わんぱくの会	市民のみかた	温修	合計
所属議員数*	13人	5人	5人	4人	4人	3人	2人	1人	1人	1人	39人
収入	交付額 (注1)	15,800,000	6,000,000	6,000,000	4,800,000	4,800,000	3,600,000	2,400,000	1,200,000	1,200,000	46,800,000
	預金利子	611	205	368	27	238	68	198	33	49	44
	会派繰入金	0	0	0	0	181,461	0	0	54,942	0	236,403
	収入合計	15,800,611	6,000,205	6,000,368	4,800,027	4,800,238	3,781,529	2,400,198	1,200,033	1,254,991	1,000,044
支出	研究研修費	4,457,315	609,860	674,360	812,510	856,277	0	311,200	292,030	303,641	114,290
	調査活動費	3,313,547	1,271,635	1,738,153	1,434,059	4,292	1,366,182	0	2,220	0	335,151
	資料作成費	1,556,021	140,306	349,855	721,452	96,165	248,785	374,031	26,901	0	232,922
	資料購入費	1,265,901	714,235	341,276	554,105	283,535	562,599	237,432	134,951	11,973	84,820
	広報費	1,913,326	1,811,609	1,137,941	0	2,185,817	1,077,580	0	368,477	820,085	19,710
	広聴費	0	2,600	0	0	0	0	0	0	0	2,600
	人件費	515,890	18,000	0	0	562,800	95,940	69,120	12,000	29,050	37,000
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務費	1,683,280	507,436	484,104	700,754	327,677	430,375	323,862	228,637	90,193	118,113	4,894,431
支出合計	14,705,280	5,075,681	4,725,689	4,222,880	4,316,563	3,781,461	1,315,645	1,065,216	1,254,942	942,006	41,405,363
残余金	1,095,331	924,524	1,274,679	577,147	483,675	68	1,084,553	134,817	49	58,038	5,632,881

\*会派の所属議員数は平成25年6月1日現在のものです。

(注1)「秋水会」は平成25年6月1日に1名脱会

(注2)「温修」は平成25年6月1日に1名で会派結成

【お問い合わせ先】議会事務局総務課 電話866-2232

# 予算決算委員会の各分科会で補正予算案の審査を行いました。

平成26年6月定例会より、予算案は予算決算委員会に付託され、議案説明を受けた後、6月19日から23日までの（土日を除く）3日間、各分科会（総務、厚生、教育産業、建設）を開催し、質疑を行いました。

**企画財政部** 観光という面から見れば、確かに、施設を集約した方がよいという考え方もあり、地域住民の中にはそのような意見もあります。しかし、今回の土崎のまちづくりの発端は、土崎港曳山まつりの伝承や被爆倉庫の展示を通じて人づくりやにぎわいづくりにつなげたいということであり、予定地は、神明社とセリオングのほぼ中間に位置することから、回遊性を高めたいのです。

土崎地区全体の活性化や観光の面から、セリオン周辺に効率よく施設を集中させて人を呼び込み、観光の拠点にすることも考えられますが、どうですか。

**企画財政部** 新屋地区のワークショップでは、ほかの町ではないのかという話も出ていましたが、建設予定地は、表町通りに面していること、醸造など地場産業とのつながりが深いこと、周辺には古い町並みがまだ残っていること、秋田公立美術大学と直線距離で約700メートルであることをかんがみ、当該建設予定地に施設を整備した方が地域の活性化につながると考えたものです。

委員会 新屋まちづくり基本構想の中に、「秋田公立美術大学との連携」がうたわれていることを踏まえると、民有地の購入に当たっては、建設予定地よりさらに同大学に近い場所を選び、新屋のまちづくりを描くべきと思いますが、ほかの民有地との比較・検討はしなかったのですか。

6月23日に、総務分科会で質疑が行われた新屋まちづくり基本構想における施設建設予定地の現地視察を行いました。

## 予算決算委員会総務分科会の審査から

**委員会で修正案が否決**  
6月26日に開催された予算決算委員会で、一般会計補正予算案のうち、新屋まちづくり推進経費の建設予定地の不動産鑑定評価経費にかかる部分を削除する修正案が提出されました。否決されたが、賛成少数でした。



## 9月定例会のお知らせ（予定）

### 日 程

9月3日	本会議
11日～16日	本会議「一般質問」（土日祝日除く）
17日	常任委員会
18日～22日	常任委員会・分科会（土日除く）
26日	常任委員会
30日	本会議、常任委員会
10月6日～8日	分科会
14日	常任委員会、本会議

### 一般質問予定者

川口雅丈、佐藤宏悦、今川雄策（秋水会）  
見上万里子（市民クラブ）  
齊藤 勝（希望）  
石塚秀博（公明党）  
佐藤純子（共産党）  
伊藤巧一（フォーラム21）  
工藤新一（社会・市民）  
小原 讓（温修）



※秋田市議会では、本会議、常任委員会、分科会などの傍聴ができます。  
日程および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。